

平成30年住宅・土地統計調査 調査票甲の記入のしかた

調査票に記入する前に、本書をよくお読みください。

調査票の記入内容は、統計法に基づき厳重に保護されます

住宅・土地統計調査では、統計法によって厳重な個人情報保護が定められており、住宅・土地統計調査に従事するもの（調査員、地方公共団体の職員など）には、統計法による守秘義務が課せられています。



調査票の記入方法について

- 調査票の記入に際して、**重要事項説明書**、**契約書**、**固定資産税の課税明細書**などが役に立ちます。
- 調査票は、必ず**黒の鉛筆**又は**シャープペンシル**で記入してください。
- 書き間違えた場合は、消しゴムできれいに消してから記入してください。
- 枠からはみ出さないように記入してください。
- 調査票は、機械で読み取りますので、汚さないでください。

記入例

《マーク》

マーク○は、●の
ようにぬりつぶします。



《数字》

数字は、右づめで記入してください。

146 ⇒

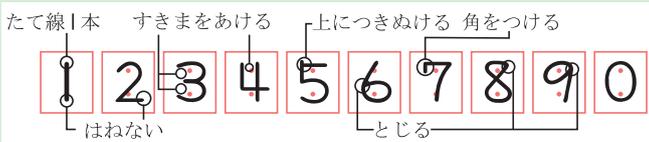
：	：	1	4	6
万	千	百	十	一

【小数第1位まで記入欄がある場合】

45 ⇒

：	：	4	5	.	0
千	百	十	一		

0の場合でも記入してください。



- 調査の内容、調査票の記入方法などについて、わからない点がございましたら、コールセンターにお問合わせいただくか、調査員が訪問した際にご質問ください。

住宅・土地統計調査
コールセンター



0570-78-3939

IP電話の場合：03-5539-5230

設置期間：平成30年10月26日まで

受付時間：午前8時～午後9時

(土・日・祝日にもご利用いただけます)

※おかけ間違いのないようご注意ください。
※ナビダイヤルの通話料金は、一般の固定電話の場合、全国一律に市内通話料金でご利用いただけます。
※携帯電話・PHSの場合、それぞれ所定の通話料金となります。
※IP電話用電話番号の通話料金は、所定の通話料金となります。

- 下記QRコードから「調査票の記入のしかた」の説明を動画でご覧いただくページにアクセスできます。



【手順】

- ① 「平成30年住宅・土地統計調査」キャンペーンサイトのバナーをクリックします。
- ② 「調査票の記入のしかた」の説明動画をご覧ください。

総務省統計局ホームページ
URL: <https://www.stat.go.jp/>

●世帯と世帯員の決め方
●あなたの世帯の記入箇所
2・3ページ

●調査票の記入のしかた
(調査票第1面)
4・5ページ

●調査票の記入のしかた
(調査票第2面)
6・7ページ

●調査票の記入のしかた
(調査票第3面)
8・9ページ

●調査票の記入のしかた
(調査票第4面)
10・11ページ

調査票は 世帯ごと に記入します

世帯の 決め方

- 一般の家庭のように住居と生計をともにしている人々の集まりを一つの世帯
- 一人で一戸をかまえている人（一人でアパートなどに住んでいる人を含む）は、一人で一つの世帯 とします。

※生計をともにしていない場合は、別の調査票に記入していただきますので、本冊子が入っていた封筒の【◆連絡先】にご連絡いただき追加の調査票をお受け取りください。

● 次の人たちは、それぞれに示すように世帯を決めます。

- ・ 間借りしている人
- ・ 同居している人
- ・ 住み込みの従業員



- ◆ 単身者…………… 一人で一つの世帯
- ◆ 夫婦などの家族… 家族ごとに一つの世帯

- ・ 単身の住み込みの家事手伝い



雇主の世帯に含めます

- ・ 会社や学校の寮・寄宿舎に住んでいる人



- ◆ 管理者・家主など… 一つの世帯
- ◆ 単身者…………… 棟ごとに一つの世帯
- ◆ 夫婦などの家族… 家族ごとに一つの世帯

あなたの世帯に ふだん住んでいる人 を世帯員とします

ふだん 住んでいる人 とは

10月1日（月）現在、あなたの世帯に、

- すでに3か月以上住んでいる人
 - まだ3か月にならないが、3か月以上にわたって住むことになっている人
- をいいます。

● 次の人たちは、それぞれに示す場所で調査します。

- ・ 単身赴任・出かせぎ・出張などで一時的に不在の人



自宅を不在にする期間が

- ◆ 3か月未満のとき…………… 自宅
- ◆ 3か月以上にわたるとき… 赴任先、出かせぎ先、出張先など

- ・ 学校の学生寮・寄宿舎などから通学している学生・生徒



その学生寮・寄宿舎

- ・ 病院・療養所などに入院している人



入院・入所してから

- ◆ 3か月にならない人…………… 自宅
- ◆ すでに3か月以上の人…………… 入院・入所先

- ・ 船に乗り組んでいる人



自宅

- ・ 2か所に住居をもっている人



ふだん寝泊まりする日数の多い住居

あなたの世帯の記入箇所

調査票第1面下部の **世帯の種類** 欄に記入してある世帯の種類に応じて、記入していただく欄が異なります。

※「世帯の種類」欄に記入がない場合は、お手数ですが本冊子の入っていた封筒の【◆連絡先】にご連絡ください。

★あなたの **世帯の種類** は、次の①～⑤のうち、どれですか？

住宅に住んでいる世帯

①主世帯

- 一つの世帯が住む場合のその世帯
- 2世帯以上が住む場合の家主などの世帯

●住宅に住んでいる主世帯が記入する欄

- 第1面（全項目）
- 第2面（全項目）
- 第3面（全項目）
- 第4面（全項目）

②同居世帯

- 主世帯と生計をともにしていない親や子の世帯
- 友人や同僚と住居をともにして住んでいる世帯
- 住み込みの従業員の世帯

●住宅に住んでいる同居世帯が記入する欄

- 第1面（全項目）
- 第2面（全項目）
- 第3面（項目番号9～10）
- 第4面（項目番号20～24）

住宅以外の建物に住んでいる世帯

（会社・学校等の寮・寄宿舍、旅館・宿泊所、工場などの建物に住んでいる世帯）

③管理者・家主などの世帯

●住宅以外の建物に住んでいる管理者・家主などの世帯及び一般の世帯が記入する欄

- 第1面（全項目）
- 第2面（全項目）
- 第3面（項目番号9）
- 第4面（項目番号20～24）

④一般の世帯 （家族で住んでいる世帯）

⑤単身者世帯

〔単身者又は
単身者の集まりの世帯〕

●住宅以外の建物に住んでいる単身者世帯が記入する欄

- 第1面（項目番号1（ア）世帯人員の合計）
- 第2面（項目番号8）

■調査票 第1面

1 世帯の構成

- あなたの世帯に生計をともにしてふだん一緒に住んでいる人(世帯員)全員について記入してください。
- ※ 生計をともにしていない場合は、別の調査票に記入していただきますので、本冊子が入っていた封筒の【◆連絡先】にご連絡いただき追加の調査票をお受け取りください。
- ふだん住んでいる人とは、10月1日(月)現在、あなたの世帯に、
 - ◆ すでに3か月以上住んでいる人
 - ◆ まだ3か月にならないが、3か月以上にわたって住むことになっている人をいいます。
- 単身赴任や出かせぎなどで、3か月以上にわたって不在の人や土・日のみ帰宅している人は世帯員には含めません。
- 家族以外の人でも、あなたの世帯に3か月以上滞在しているか、滞在することになっている人がいる場合は、その人も世帯員に含めます。

調査員記入欄

- 調査員が記入しますので、あなたの世帯で記入する必要はありません。

記入者氏名	統計 太郎	電話番号	123
-------	-------	------	-----

I あなたの世帯について

世帯の構成

- ・ふだん住んでいる人についてもれなく記入してください
- ・単身赴任 出かせぎなどで この住居を離れて3か月以上住んでいない人は別世帯とします
- ・住み込みの家事手伝いも含めます
- ・住み込みの従業員や下宿人は別の世帯とします

(ア)世帯人員の合計 人 (数字は右の欄に記入)

- (イ)各世帯員の男女の別や年齢など
- ・年齢は 平成30年10月1日現在の満年齢を書き入れます
 - ・続き柄は 世帯の家計を主に支える人との続き柄を記入してください

世帯の家計を主に支える人	男女の別		年齢
	男	女	年齢
1	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="text" value="4"/> <input type="text" value="5"/> 歳
2	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="text" value="4"/> <input type="text" value="7"/> 歳
3	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="text" value="2"/> <input type="text" value="1"/> 歳
4	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="text" value="1"/> <input type="text" value="8"/> 歳
5	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="text" value="7"/> <input type="text" value="0"/> 歳
6	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳
7	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳
8	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> 歳

他の世帯からの送金等により家計を支えている場合はあなたの世帯のうち一人を代表者としてその代表者を世帯の家計を主に支える人としてください

この調査票は機械にかかけますので汚さないでください

<調査員記入欄 (世帯では記入不要)>

住宅に居住している世帯	住宅以外の建物に居住している世帯の種類
<input checked="" type="radio"/> 主世帯	<input type="radio"/> 会社等の寮・宿舎
<input type="radio"/> 同居世帯	<input type="radio"/> 学校等の寮・宿舎
	<input type="radio"/> 旅館・宿泊所
	<input type="radio"/> その他の建物

事務使用欄	調査単位
<input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/> <input type="text" value=""/>	<input type="text" value="9"/> <input type="text" value="9"/>

記入についての説明

— 456 — 7890 (記入内容にわからないことがあった場合の確認にのみ利用いたします)

さい
月以上(その見込みを含む)になる人は除きます

人員から除きます

五つめで書いてください)

てください
右の選択肢の中から選んでその番号を書いてください

配偶者の有無	続き柄	
あり なし <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="text" value="1"/>	1 本人(世帯の家計を主に支える人)
あり なし <input checked="" type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="text" value="2"/>	[続き柄の選択肢] 2 配偶者
あり なし <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="text" value="3"/>	3 子
あり なし <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="text" value="3"/>	4 子の配偶者
あり なし <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="text" value="3"/>	5 父母
あり なし <input type="radio"/> <input checked="" type="radio"/>	<input type="text" value="5"/>	6 配偶者の父母
あり なし <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="text" value="5"/>	7 孫
あり なし <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="text" value="5"/>	8 祖父母
あり なし <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="text" value="5"/>	9 兄弟姉妹
あり なし <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="text" value="5"/>	10 他の親族
あり なし <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="text" value="5"/>	11 その他

第2面の2欄へ→

入しないでください) >

類

いる世帯

寄宿舍 管理者・家主などの世帯

寄宿舍 一般の世帯

寄宿舍 単身者世帯

区番号 建物番号 住宅番号 調査票番号

9 9 - 2 2 - 1 1



政府統計

世帯の家計を主に支える人

- 「世帯の家計を主に支える人」とは、あなたの世帯にふだん住んでいる人で、家計の主な収入を得ている人をいいます。
- ふだん住んでいない単身赴任中の配偶者からの送金により家計を支えているような場合は、送金をしている人ではなく、**あなたの世帯のうち一人を代表者とし、その代表者をこの欄に記入します。**(この場合、単身赴任中の配偶者はあなたの世帯には含めません。)

配偶者の有無

- 配偶者がふだん一緒に住んでいない場合でも、配偶者「あり」とします。

続き柄

- 続き柄は、**本人(世帯の家計を主に支える人)からみた続き柄を、世帯員ごとに選択肢の中から選んで書きます。**

■調査票 第2面

2 世帯全員の1年間の収入(税込み)

- ここでいう収入には、副業・内職による収入や年金・恩給などの給付金も含めます。
- 相続・贈与や退職金などの一時的な収入は含めません。

3 勤めか 自営かなどの別

- 「会社・団体・公社又は個人」には、会社・団体の社長・取締役・理事などの役員も含めます。
- 「商工その他」には、個人経営の商店主・工場主のほか、開業医・弁護士・画家や家庭で内職をしている人も含めます。

4 通勤時間(片道)

- 自宅を出てから勤め先に着くまでのふだんの所要時間を記入してください。なお、所要時間には、乗り換えなどの時間も含めます。
- 生命保険外交員、バスの運転者などのように雇われて社外で仕事をしている場合は、所属している会社、営業所などまでの通勤時間を記入してください。

I あなたの世帯について(つづき)

2 世帯全員の1年間の収入(税込み)

・ボーナス・残業手当など臨時収入 や配当金など財産収入 年金 なども含めます	100 万円未満	100 万円未満	200 万円未満	300 万円未満	300 万円未満
・仕送り金も収入とします					
・自営業の場合は 売上高ではなく 営業利益を記入してください					

II 世帯の家計を主に支える人について

3 勤めか 自営かなどの別

・労働者派遣事業所の派遣社員とは 労働者派遣法に基づいて派遣されて いる人をいいます	正規の職員・従業員 会社・団体・ 公社又は個人 官公庁
・パート・アルバイト・その他には 契約社員 嘱託なども含めます	

4 通勤時間(片道)

自宅・ 住み込み	15分未満	15分～ 30分未満	30分～ 45分未満	45分未満
-------------	-------	---------------	---------------	-------

5 子の住んでいる場所

・子の配偶者も子に含めます ・子が2人以上いる場合は 最も近くに住んでいる子について 記入してください	子はいない	一緒に住ん だり (同じ建物又は 住んでいる場合)
--	-------	------------------------------------

6 現住居への入居時期 ※生まれたときか

・入居してから住居が建て替えられた場合は 建て替え以前の	平成	29年	28年	27年	26年	23～18	25年	22
	30年							

7 前住居 (ア)どんな住居に住んでいましたか

・親の持ち家又は親が借りている家に住んでいた場合は 「親その他の親族の家」とします	
民営の賃貸住宅	<input type="checkbox"/> 一戸建・長屋建(テラスハウスを含む) <input type="checkbox"/> 共同住宅
都道府県・市区町村営賃貸住宅	
都市再生機構(UR)・公社などの賃貸住宅	
給与住宅(社宅・公務員住宅など)	
持ち家	<input type="checkbox"/> 一戸建・長屋建(テラスハウスを含む) <input type="checkbox"/> 共同住宅
親その他の親族の家	
下宿・間借り又は住み込み	
寮・寄宿舎	
その他	

III 現住居について 同居世帯では、8欄から

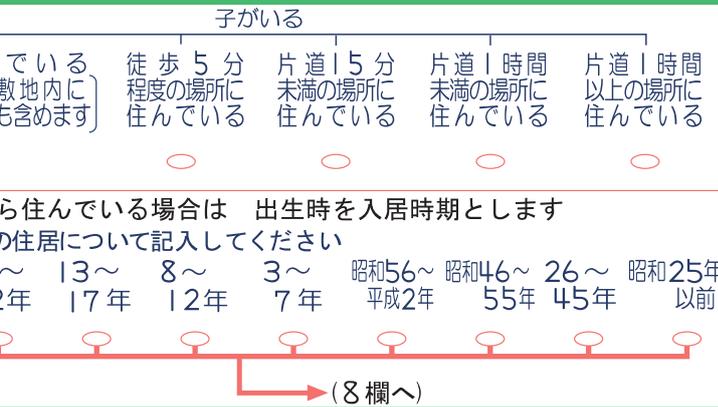
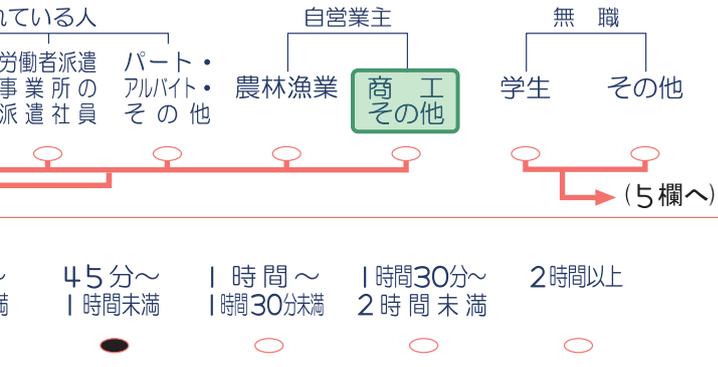
8 居住室

浴室	調理台	食事室兼台所 (DK・LDKなど)
洗面所		洋室
玄関	廊下	和室

※着色された箇所が記入の対象になる。
 ・同居世帯がある世帯では 同居世帯が
 ・同居世帯では 使用している室数の合
 ・食事室兼台所(ダイニング・キッチン)
 流しなどの部分を除いた広さが3畳に

00	400	500	700	1000	1500	2000
00	500	700	1000	1500	2000	万円以上
円未満	万円未満	万円未満	万円未満	万円未満	万円未満	

欄の(イ)の1に記入した人について記入してください。



か (イ) その居室全体の広さは何畳でしたか

※洋室の場合も畳数に含めます
・食事室兼台所(ダイニング・キッチン)は居室に含めますが、流しなどの部分を除いた広さが3畳に満たない部分は含めません

その畳数 (小数第1位まで) 又は (小数点以下は四捨五入) 平方メートル

百 十 一 十 百 十 一

20.5 畳 又は 20.5 平方メートル

百 十 一 十 百 十 一

90 平方メートル

10欄を記入した後、20欄(第4面)に進んでください。

室数の合計及びその畳数 (小数第1位まで) 又は (小数点以下は四捨五入) 平方メートル

百 十 一 十 百 十 一

6 室 又は 90 平方メートル

百 十 一 十 百 十 一

5 子の住んでいる場所

- 子の住んでいる場所までの所要時間は、ふだん行き来している交通手段(徒歩を含む。)によるものとし、所要時間には、乗り換えなどの時間も含まれます。

● 調査票の記入のしかた (調査票第2面)

7 前住居 8 居室

- 「居室」とは、居間・茶の間・寝室・書斎・客間・仏間・食事室兼台所などをいいます。
- クローゼット・押し入れなどの収納スペースや、流しなどの部分を除いた広さが3畳に満たない部分は居室全体の広さには含めません。

(下の図では 〇の部分になります。)



※2階建て以上の場合、2階以上の居室も記入してください。

- 「面積の単位換算早見表」が12ページにありますので、参考にしてください。

■調査票 第3面

9 持ち家か 借家かなどの別

- 「持ち家」とは、その世帯が全部又は一部を所有している住宅をいいます。
- 「持ち家」には、最近建築した住宅で登記が済んでいない場合や、ローンなどで支払いが完了していない場合も含めます。

10 1か月の家賃又は間代及び共益費又は管理費

- 「家賃又は間代」と「共益費又は管理費」が分けられない場合は、便宜、「家賃又は間代」とし、「共益費又は管理費」は「0円」として記入してください。
- 同居世帯がいる世帯では、同居世帯の分も含めた「総額」を記入してください。
同居世帯では同居世帯で負担している額を記入してください。

14 高齢者等のための設備等

- 「またぎやすい高さの浴槽」とは、洗い場から浴槽の縁までの高さが高齢者や障がい者に配慮された設計の浴槽をいいます。
- 「廊下などが車いすで通行可能な幅」は、一般的な車いすでは、約80cm以上の幅です。
- 「段差のない屋内」とは、高齢者などが屋内で段差につまずいたりしないように設計されたものをいいます。

Ⅲ 現住居について (つづき)

9 持ち家か 借家かなどの別



(| | 欄へ)

10 1か月の家賃又は間代及び共益費又は管理費

・無料の場合は「0」円と書いてください

家賃又は間代 円

百万 十万 万 千 百 十 一

11 床面積 ※小数点以下は四捨五入してください



※着色された箇所が記入の対象になります
 ・アパート・マンションなどの共同住宅の場合は、専用の部分の床面積を「床面積の合計」欄にのみ書いてください

12 建築の時期 (完成の時期)

・増改築や改修工事をした場合は、その部分が現住宅の床面積の合計

平成 30年 29年 28年 27年 26年 23~25年 18~22年

13 台所の型

- ・2か所以上ある場合は、あなたの世帯がふだん使用している台所について記入してください
- ・ワンルームマンションのように居室が1室だけの住宅で、間仕切りされていない台所 (流し) が付いている場合は、「その他」とします

14 高齢者等のための設備等

・当てはまるもの

手すりがある

玄関 トイレ 浴室 脱衣所 廊下 階段 居室 その他

15 省エネルギー設備等

(ア) 太陽熱を利用した温水機器等がありますか

ある ない

(イ) 太陽光を利用した発電機器は

ある

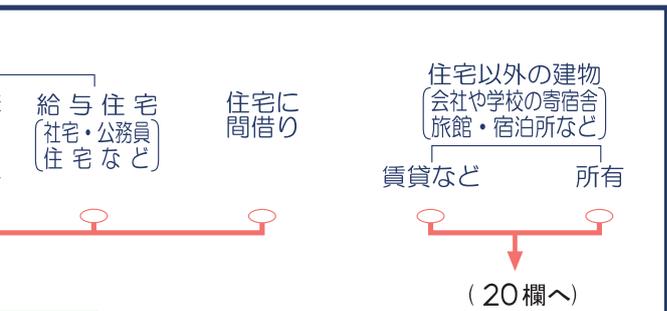
16欄から19欄については、持ち家に居住している世帯のみ

16 住宅の建て替え 新築 購入などの別

・「中古住宅を購入」のうち「リフォーム後の住宅」とは、引渡し前1年以内にリフォームがされた住宅をいい、それ以外の住宅は「リフォーム前の住宅」とします

新築した (建て替えを除く) 中古「リフォーム前の住宅」

建て替えた



管理費

共益費又は管理費 (共用部分の電気料・清掃費など)

●	●	●	●	●	●
十	万	千	百	十	円

面積の合計 (延べ面積) うち1階の床面積

112 平方メートル 60 平方メートル

(● ● ● ● ● 坪) (又は ● ● ● ● ● 坪)

の半分以上であれば その時期を建築の時期とします

13~17年	8~12年	3~7年	昭和56~平成2年	昭和46~55年	26~45年	昭和25年以前
○	○	○	○	○	○	○

他の用途と兼用の台所 他の世帯と共用の台所(流し)

食事室兼用 (DK)	食事室・居間兼用 (LDK・LK)	その他	
○	●	○	○

すべてに記入してください

またぎやすい高さの浴槽	廊下などが車いすで通行可能な幅	段差のない屋内	道路から玄関まで車いすで通行可能	これらの設備はない
○	○	●	○	○

用したありますか (ウ)二重以上のサッシ又は複層ガラスの窓はありますか

ない	すべての窓にある	一部の窓にある	ない
●	○	●	○

記入してください。

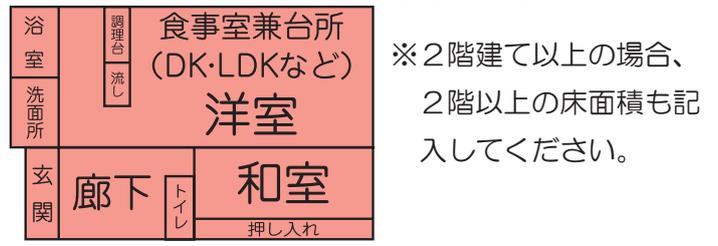
住宅を購入 新築の住宅を購入

リフォーム後の住宅	都市再生機構 (UR)・公社など	民間	相続・贈与で取得	その他
○	○	●	○	○

11 床面積

● 「床面積」には、住宅全体の床面積を記入してください。

(下の図では の部分になります。)



- 同居世帯がいる世帯では、同居世帯が使用している部分の床面積も含めます。
- 「面積の単位換算早見表」が12ページにありますので、参考にしてください。

15 省エネルギー設備等

(ウ)二重以上のサッシ又は複層ガラスの窓はありますか

- 「二重以上のサッシ」とは、外窓と内窓が二重以上の構造となった窓のことをいいます。
- 「複層ガラス」とは、複数枚のガラスを組み合わせ、すき間に空気層をつくることによって、断熱効果をもたせたものをいいます。

16 住宅の建て替え 新築 購入などの別

- 「建て替え」とは、以前にあった持ち家を壊して、そこに新築することをいいます。
- 「リフォーム」とは、規模の大小にかかわらず、増改築や改修工事等をした場合をいいます。
- 「新築の住宅を購入」とは、新築の建て売り住宅又は分譲住宅を購入した場合をいいます。

● 調査票の記入のしかた (調査票第3面)

■調査票 第4面

18 平成26年1月以降における住宅の耐震診断の有無

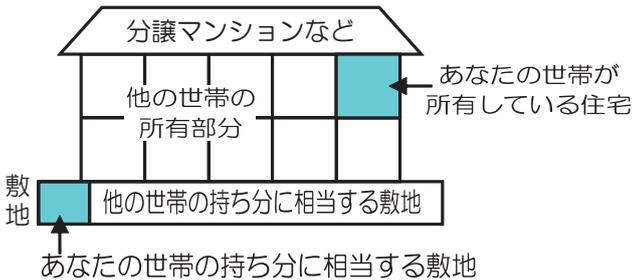
- 「耐震診断」とは、建築事業者などの建築士に依頼して、地震に対する安全性について調べることをいいます。

20 所有地か 借地かなどの別

- 「定期借地権など」には、建物譲渡特約付借地権を含めます。

21 敷地面積

- 分譲マンションなどで、建物内の各住宅の持ち分に応じて建物全体の敷地の一部を所有している場合は、あなたの世帯の持ち分に相当する敷地について記入してください。



- 「面積の単位換算早見表」が12ページにありますので、参考にしてください。

22 取得方法・取得時期等

(ア) だれから買ったり借りたりなどしたのですか

- 複数の方法によって取得した場合は、最も面積の大きい部分を取得した方法について記入してください。
- 仲介者ではなく、敷地を買ったり借りたりした相手方について記入してください。

(イ) いつ買ったり借りたりなどしたのですか

- 借地の場合は、契約更新時期ではなく、最初の契約時期について記入してください。
- 相続や贈与によって敷地を取得した場合は、相続や贈与を受けた時期について記入してください。

Ⅲ 現住居について (つづき)

17 平成26年1月以降の住宅の増改築 改修工事

(ア) 住宅の増改築や改修工事等をしましたか
 増改築や改修工事等をした

増築・間取りの変更	台所・トイレ・浴室・洗面所の改修工事	天井・壁・床等の内装の改修工事	屋根・外壁等の改修工事	壁・柱・基礎の補強工事
-----------	--------------------	-----------------	-------------	-------------

(イ) 高齢者等のための設備の工事をしましたか

・将来に備えて工事した場合も含めます

階段や廊下の手すりの設置	屋内の段差の解消	浴室の
--------------	----------	-----

18 平成26年1月以降における住宅の耐震診断

耐震診断をした

耐震性が確保されていた	耐震性が確保されていない
-------------	--------------

19 平成26年1月以降における住宅の耐震改修工事

・当てはまるものすべてに記入してください

壁の新設・補強	筋かいの設置	基礎の補強
---------	--------	-------

Ⅳ 現住居の敷地について

20 所有地か 借地かなどの別

・「所有地・借地以外」とは アパートや一戸建の借家などで 現住居の敷地の所有権又は借地権がない場合をいいます

所有地	一般の借地権
-----	--------

21 敷地面積

・マンションなどの共同住宅や長屋建の場合は、むね全体の敷地ではなく、住んでいる住宅の敷地相当分(区分所有分)について書いてください

22 取得方法・取得時期等

(ア) だれから買ったり借りたりなどしたのですか

(イ) いつ買ったり借りたりなどしたのですか

平成30年	29年	28年	27年	26年	23~25年	18~22年	13年以前
-------	-----	-----	-----	-----	--------	--------	-------

Ⅴ 現住居以外の住宅及び土地の所有について

あなたの世帯の世帯員(世帯主を含む。)が現に所有している住宅及び土地

23 現住居以外の住宅

(ア) 所有していますか

所有している	(イ) 住宅の種類
所有していない	(1) 居住世帯のみ親族居住用
	(2) 居住世帯のみ二次的住宅・別荘用

24 現住居以外の土地

(ア) 所有していますか

所有している	(イ) 土地の種類
所有していない	・当てはまるもの宅地など(農地・原野・荒地・農地とは田・宅地など(以外の土地)

面積の単位換算早見表

「7 前住居」、「8 居住室」、「11 床面積」、「21 敷地面積」をご回答の際に、参照ください。

畳	→ m ² ←	坪	畳	→ m ² ←	坪
0.5	0.8	0.25	8.0	13.2	4.00
1.0	1.7	0.50	9.0	14.9	4.50
2.0	3.3	1.00	10.0	16.5	5.00
3.0	5.0	1.50	15.0	24.8	7.50
4.0	6.6	2.00	20.0	33.1	10.00
4.5	7.4	2.25	30.0	49.6	15.00
5.0	8.3	2.50	40.0	66.1	20.00
6.0	9.9	3.00	50.0	82.6	25.00
7.0	11.6	3.50	100.0	165.3	50.00

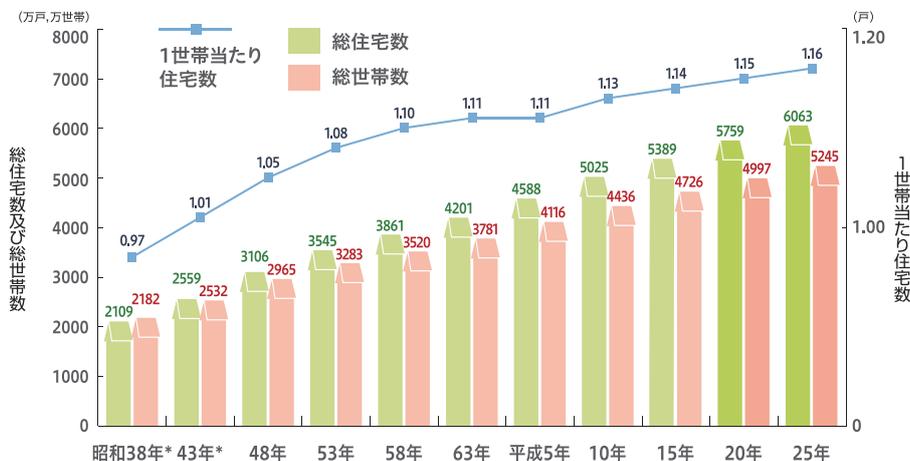
$$1 \text{ 畳} = 1.65289 \text{ m}^2 = 0.5 \text{ 坪}$$

平成25年住宅・土地統計調査の結果から、
次のようなことが分かりました

住宅数と世帯数 住宅数と増加率

総住宅数は6063万戸、増加率は5.3%

総住宅数、総世帯数の推移—全国（昭和38年～平成25年）



※昭和38年、43年は沖縄県を含まない。

平成25年の総住宅数は6063万戸、総世帯数は5245万世帯となっています。平成20年と比べると、総住宅数は304万戸(5.3%)、総世帯数は248万世帯(5.0%)と、それぞれ増加しています。